国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年１１月１０日
北　海　道　開　発　局

３Ｄデータを“触って学ぶ”講習会　釧路で開催！

～建設現場での活用を想定し、点群処理や３次元設計データ作成を実習形式で学ぶ～

北海道開発局では、地域を支える建設業の健全な発展を後押しするため、働き方改革の実現と、生産性向上に向けた取組を行っています。

このたび、インフラＤＸ・i-Construction推進のため、ICT建機に入力する３次元設計データや出来形管理資料（ヒートマップ）作成の基本操作を学びたい方を対象に令和８年度「３Ｄデータ活用講習会（第４回）」を下記のとおり開催します。

本講習会は、ＰＣを用いたハンズオン形式の実習により、３Ｄデータの基本的な取扱方法を習得することを目的としています。函館及び札幌において第３回まで開催しており、釧路での開催後は、第５回（最終回）を令和９年１月に旭川で開催予定です。

【３Ｄデータ活用講習会第４回概要】

■開催日時　令和８年１２月３日（木）　10:00～16:20

■開催場所　釧路市観光国際交流センター・視聴覚室（釧路市幸町3丁目3番地）

■開催内容　別紙-１～３のとおり

■定　　員　３０名

■申込方法　以下のフォームの記載内容をご一読の上、お一人ずつお申し込みください。
参加申込フォーム　：　https://forms.office.com/r/yHDB92xhpD

■申込締切　令和８年１１月２７日（金）17:00

■取　　材　事務局（札幌第1合同庁舎17階機械課）または会場（釧路市観光国際交流センター）での取材を希望される報道関係者の方は、令和８年１２月２日（水）12:00までに「会社名」「氏名」「連絡先」「取材希望場所」を明記の上、下記アドレス宛てにお送りください。

【送付先】hkd-ky-ict_kikai(at)gxb.mlit.go.jp ※(at)を@に置き換えてください。

※本講習会は、北海道開発局が策定した「令和8年度インフラDX・i-constructionアクションプラン」に基づく取組みです。

【問合せ先】国土交通省　北海道開発局　　電話（代表）011-709-2311
事業振興部　機械課　建設情報・施工高度化推進官　林　朋幸（内線 5394）
上 席 専 門 官　小笠原　敦司（内線 5634）
北海道開発局ホームページ　https://www.hkd.mlit.go.jp/

別紙－1

国土交通省　北海道開発局　主催

建設現場におけるICTの活用に関する講習会のご案内

CPDS認定

3Dデータ活用講習会（道内各所で全５回）

第４回：令和８年１２月３日（木）

釧路市幸町（観光国際交流センター）

※本講習会の内容は、実際に３Ｄデータを作成・編集・解析するソフトを操作しながら、３Ｄデータの作成・活用方法を学習するものです。

・下記カリキュラムをご覧になったうえで、受講をご検討ください。開催案内は次頁以降です。

【カリキュラム】

建設システムのソフトを使用します

（１）　３次元データの概要説明

３次元データ（３次元モデル・点群データ等）について、基本的な定義や活用方法など、座学にて説明を行います。

（２）　３次元点群データ処理・活用【SiTE-Scope】

ICT活用工事における３次元点群データの処理方法や、３次元設計データと合わせて点群を活用した数量算出の方法など、基本的な操作方法を、主に実習にて説明を行います。

（３）　３次元設計データ作成（土工形状モデル）【SiTECH 3D】

土工の３次元設計データの作成について、出来形管理における面管理やICT施工にかかる留意点を踏まえながら、実習にて説明を行います。

（４）　３次元設計データ作成（構造物モデル）【SiTE-STRUCTURE】

構造物の３次元設計データの作成について、はらみ厚等の品質管理・寸法や建築限界の確認等の施工管理にかかる留意点を踏まえながら、実習にて説明を行います。
【進捗状況により内容の変更がございます。】

（５）　BIM/CIM統合モデル作成【SiTE-NEXUS】

上記で作成したモデルの統合・簡単な活用方法を、実習にて説明を行います。

（６）　３次元モデルの活用【SiTE-NEXUS】

測量やAR、施工シミュレーション等、施工管理にかかる活用方法を、実習にて説明を行います。
【進捗状況により内容の変更がございます。】

i-Construction　国土交通省　北海道開発局

別紙－2

３Ｄデータ活用講習会
第４回：釧路（道内各所で全５回）

※本講習会の内容は、実際に３Ｄデータを作成・編集・解析するソフトを操作しながら、３Ｄデータの作成・活用方法を学習するものです。

◆日　時：令和８年１２月３日（木）　10:00～16:20

PCの操作体験　参加費無料　定員30名　CPDSの認定講習

※使用ソフトは、第１回（函館、6/16（火））【終了】、第２回（札幌、7/16（木））【終了】
第３回（札幌、7/17（金））【終了】、第４回（釧路、12/3（木））：建設システム、
第５回（旭川、1/12（火））：福井コンピューター　です。
【本ご案内は、第４回のご案内です。各回のご案内は、催事1か月前程度を予定しております。】
※講習は、主催側にて用意したPCを使用して行います。

【時間割】

建設システムのソフトを使用します
・SiTE-Scope　・SiTECH 3D
・SiTE-NEXUS
・SiTE-STRUCTURE

※実習の進捗に応じ、適宜、小休憩が入ります。

（１）	受付	9:40～10:00
（２）	開催挨拶・注意事項説明	10:00～10:10
（３）	３次元データの概要説明	10:10～10:30
（４）	３次元点群データ処理・活用	10:30～11:10
（５）	３次元設計データ作成（土工形状モデル）	11:10～12:40
	昼休憩（60分）	
（６）	３次元設計データ作成（構造物モデル）	13:40～14:40
（７）	BIM/CIM統合モデル作成	14:40～15:10
（８）	３次元モデルの活用	15:10～16:10
（９）	質問・アンケート回答	16:10～16:20

※アンケート回答用にスマートフォンが必要となります。後日の回答や、貸出しスマートフォンによる回答も可能ですが、ご持参いただけますと幸いです。

i-Construction　国土交通省　北海道開発局

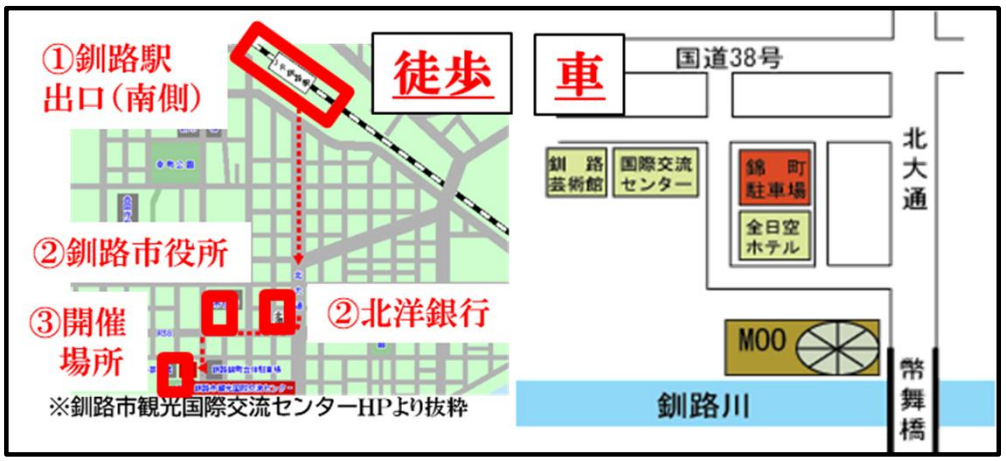
別紙－3

３Ｄデータ活用講習会
第４回：釧路（道内各所で全５回）

◆日　　時：令和８年１２月３日（木）10：00～16：20

◆開催場所：釧路市観光国際交流センター（視聴覚室）

【釧路市幸町3丁目3番地】



駅から徒歩の場合
①釧路駅を背に立ち、幣舞橋方向（出口（南側分。
②右手の北洋銀行を右折。右手の釧路市役所を過ぎる交差点で左折。
③右手に見えてきます。

車の場合
駐車場：釧路市営釧路錦町駐車場
（北海道釧路市錦町4丁目7-1）
有料の駐車場となります。
※なるべく乗り合わせでお越しください。

◆主　　催：国土交通省　北海道開発局
一般社団法人　日本建設機械施工協会　施工技術総合研究所

◆定　　員：３０名（定員に達し次第、申し込みを締め切ります）

◆参加申込締切：令和８年１１月２７日（金）17:00

◆参加申込方法：下記の参加申込フォームよりお申し込みください。

参加申込用QR

URL：https://forms.office.com/r/yHDB92xhpD

※参加申込フォームの記載内容をよくお読みの上、お一人ずつお申し込み願います。
ご提供いただく個人情報は、本件の目的の範囲内に限り利用し、他の目的には使用いたしません。

◆その他：本講習会は、CPDS登録講習（5ユニット）です。
CPDSを申請される方は、顔写真付きの身分証明書をご持参ください。

※複数回参加された場合においてもCPDS（5ユニット）の申請は１回分となります。

i-Construction　国土交通省　北海道開発局

令和8年度　北海道開発局主催 ICT講習会 ラインナップ

国土交通省 北海道開発局

主な対象者

	施工会社	建設コンサルタント・測量会社

ICTへの習熟度

経験者

初心者（ICT施工未経験者等）

■ICT活用工事講習会（ICT施工管理編）　（実習）

【対象者】ICT機器の機能を概ね理解しており、実際の活用方法を知りたい方
【内　容】
・ICT活用工事の施工・施工管理の一連の作業を実習形式で学ぶ
・使用機器：レーザースキャナ、TS、UAV、GNSS、モバイル端末、点群処理ソフト、MGバックホウ（小規模）・MGバックホウ（中・大規模）



■３Ｄデータ活用講習会（実習：PCを使ったハンズオン形式）

【対象者】ICT建機に入力する３次元設計データや出来形管理資料（ヒートマップ）作成の基本操作を学びたい方
【内　容】
・３次元データ(BIM/CIMモデルや３次元設計、点群)の基本的な取扱方法を、PCを用いてハンズオン形式で実習
・ハンズオン実習内容：３次元設計データの作成、３次元点群データの処理、３次元設計データと点群データの重ね合わせ・土量算出、出来形管理資料（ヒートマップ）作成



■インフラＤＸ・i-Constructionセミナー（対面・Web併用）

【対象者】ICT活用講習会（Web）等でICT活用工事の概要を理解している方
【内　容】
・今年度の国交省のICT関連施策の概要を説明
・トップランナー企業によるICTを効果的に活用した現場実例の紹介



【ステップアップ】
より詳しくICT活用工事での活用方法を知りたい。

■ICT活用工事講習会（ICT機器操作編）　（実習）

【対象者】ICTの実機に触れて操作を学びたい方
【内　容】
・ICT活用工事や「３次元計測技術を用いた出来形管理要領」についての概要を講習
・ICT機器の基本的な操作方法を実機を使いながら講習
・使用機器：レーザースキャナ、TS、UAV、GNSS、モバイル端末、点群処理ソフト、MGバックホウ（小規模）・MGバックホウ（中・大規模）



【ステップアップ】
ICT機器を実際に操作してみたい。

【ステップアップ】
３次元設計データ作成の部分をより詳しく学びたい。

■ICTデータ活用講習会（Web講習）

【対象者】これからICT活用工事の実施をご検討中の方
【内　容】
・ICT活用工事の基礎知識と、施工・出来形管理に使えるICTの基礎知識
・要望の高い工種について、ICT技術の活用方法を具体的に紹介
・３次元データ作成・納品データ作成方法をデモンストレーション

